

さつま町内の20区公民館が取り組んで特色ある活動、イベントなどを紹介しています。

湯田区は、さつま町の市街地から北東へ約5 kmに位置し、温泉街地区と農業中心の地区で構成されています。

由緒ある温泉として有名な「宮之城温泉」は町内外から多数の観光客が訪れています。

また、「湯田区むらづくり活性化計画」に基づき、水稻、畜産、施設園芸等の生産者が連携を取りながら、農業の振興・発展に取り組んでいます。

昨年の集中豪雨による水害のため、湯田区でも大きな被害がありました。住民一丸となり復興へ向けて頑張っています。



館長 西 貞雄さん

◆人口 1,179人

◆世帯数 513世帯

◆公民会数 5公民会

## 宮之城温泉



宮之城温泉は、江戸時代後期に発見され湯治場として栄えた歴史を持ちます。川内川中流の河畔に開ける温泉街として、落ち着いた雰囲気のホテルが軒を並べています。

泉質は単純硫黄泉で、胃腸病やリウマチ、神経痛などに効能があり、入浴後は肌が滑らかになり美容にも良いと評判です。

## 湯田区営温泉



湯田区営温泉は、地域の憩いの場、交流の拠点として、たくさんの方々から親しまれている施設です。入浴の方に「お茶、お漬物」、休憩のお客様には「うどんまたは豚汁」をサービスにてご用意しております。お気軽にお立ち寄りください。

(営業時間) 午前5:00 ~ 午後10:00

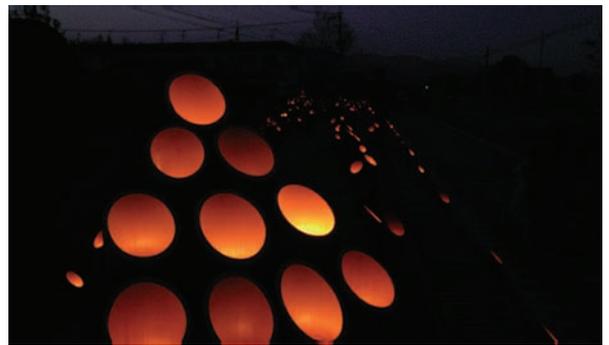
## 伝統芸能



湯田区では、伝統芸能の保存に積極的に取り組んでいます。毎年、湯田八幡神社大祭などの地域行事で「秋津島舞い」、「棒踊り」が披露されています。年長者ボランティアから若い世代へ伝統芸能の伝承が行われています。

また、「鬼火焚き」や「盆踊り」、「盆がま」など地域に古くから伝わる伝統行事を通じて、地域の住民同士の交流が行われています。

## イベント



湯田区では年間を通して様々なイベントが開催されています。昨年12月23日から3日間「みやんじょ温泉竹たるとる」が開催されました。期間中、宮之城温泉街は竹とうろうのやさしい灯かりに包まれ、水害から復興中の人々を元気づけました。

このほか、「みやんじょ温泉まつり」などのイベントでは毎年、多くの見物客で賑わっています。